

# 富士中だより

八丈町立三根学園富士中学校 令和6年1月26日 第9号

ホームページ <http://www.hachijomachi-tyky.ed.jp/fuji-jhs/>

◇ 学校教育目標 ◇  
自ら進んで学ぶ生徒  
人や自然を愛する生徒  
健康でねばり強い生徒  
《校訓：自主・敬愛・根気》

## ～水・・・大切なものへの気付き～

校長

令和6年、新しい年を迎えました。本年もよろしくお祈りします。1月1日に甚大な被害をもたらした能登半島地震が起き、多くの方々の命も奪われました。1ヶ月近くが経った今でも多くの方々が避難所での生活を余儀なくされています。一刻も早く、復興を願い、お見舞い申し上げます。朝礼でも話しましたが、ニュースを見ているとライフラインに必要なものの中でも、水の大切さを改めて実感しました。日常生活を維持するために電気、ガス、水道に関しては政府が公共料金を設定してあらゆる国民に行き届くように支援しています。インターネットが広がる昨今、我々の生活の中で、スマホなどの情報関連機器の存在価値が高くなっています。しかし、災害時になると、生命を維持するために水が大切なものとして重要性が高まります。にもかかわらず、復旧作業の中で最も時間がかかるのが水道です。阪神淡路大震災、東日本大震災等でも最後に復旧したのは水道設備でした。雨や河川のおかげで水は身近に感じられますが電気やガスと比べると特別な問題があります。1つ目は水道管が地中にあり、老朽化が進んでいることです。そのため、新しいものへの交換もスムーズにいきません。2つ目は、人員不足です。通常、水道施設ではトラブルは頻繁に起きません。このため、以前に比べると専門性をもった職員数が30%以上も減らされています。そのため、予期せぬ災害時に対応できる人員が足りず、復旧に時間がかかるそうです。我々は普段の生活で当たり前のように水とともに過ごしています。生きていくための飲み水、洗濯や食器洗い、入浴、トイレなどの生活用水、農業や漁業、工業などの産業用水でも必要です。災害は起きてほしくないし、めったにないことかもしれない。しかし、被災地の方々にとっては今も水の供給が十分ではない生活が日常として続いているということはとてもつらく悲しいことです。スウェーデンの古いことわざで「喜びは分かち合えば2倍になる。悲しみは分かち合えば半分になる」という言葉があります。八丈からは距離がある能登半島ですが、今も厳しい生活を送られていることを我々も忘れずに生活することが現地の方々の心の負担も少し減らせるのではと思います。引き続き、早急な復旧を継続して願いたいです。

さて、今年の干支は辰です。辰は陽の気が動いて万物が振動し、活力旺盛になって物事が大きく成長し、形が整うと言われていています。また、辰は十二支の中で唯一空想上の生き物で、権力や隆盛の象徴で、出世に大きく関わるとも言われています。八丈にも登龍峠という地名があり、龍(辰)は天に昇るので出世を表し、昔から縁起のいいこととして考えられました。実はこの龍は昔から水をつかさどる神としてもあがめられてきました。漁業に従事する方々は龍を海神として信仰することが多いです。皆さんは神社やお寺に参拝したとき、手水舎に龍がいるのを見たことはありませんか。ここで、手に水をかける行為は、心身を清めるために行うもので、「龍神から出ている水」と見せることで「神聖な水である」ことを表現しています。今でも過去のいざごぎなどをすべてなかったことにするという意味で「水に流す」という言葉があります。このように昔から人々は、水の大切さを忘れないように様々な工夫を行ってきたことがわかります。水や空気は我々が生きていくために必要なことはわかっていますが、いつの間にか他の生活に追われて大切にすることも忘れてしまいがちです。辰も空想上の生き物ですが、豪快で存在感が大きく、意図的に我々が忘れないようにしている感じがします。まずは自分の身の回りのことにもう一度目を向けて、忘れかけていた大切なものなどに対して感謝の気持ちをもって今年のスタートを切ってほしいです。

## 2月の主な予定

2月 1日(木) 安全指導	14日(水) E-SATJ(1,2年)、職員会議
2日(金) 学校公開(終)	17日(土) P連作品展
5日(月) 学校朝礼	22日(木) 学年末考査(始)
8日(木) 坂上班行動(1年)	27日(火) 学年末考査(終)
9日(金) 小学生1日体験、新入生保護者説明会	29日(木) 経済同友会授業

# 中学校合同ウインターコンサート

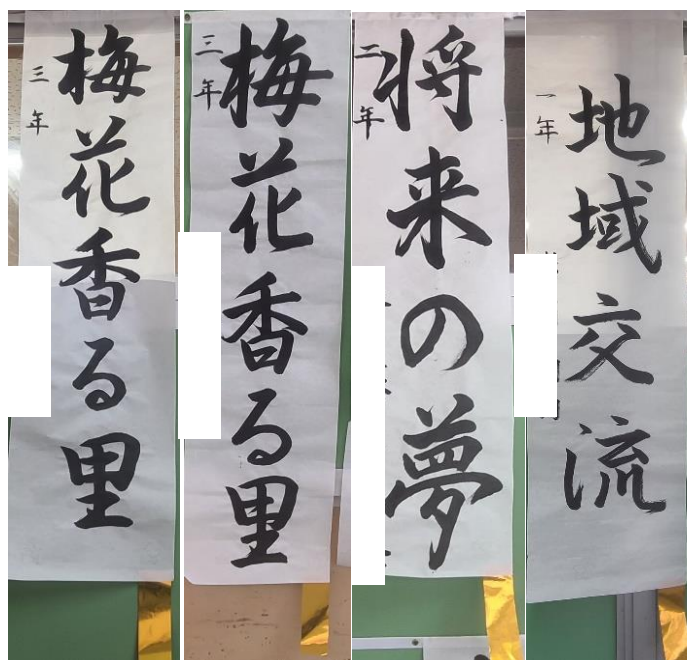
12月23日(土)に八丈町多目的ホールおじゃれにて、富士中学校吹奏楽部・三原中学校音楽部・大賀郷中学校音楽部による「中学校合同ウインターコンサート」を行いました。昨年度は富士中学校の体育館で行いましたが、今年度は招待演奏として三原小学校 Enjoy アンサンブルも招いてのホール開催となりました。

第1部は各校のアンサンブルや合唱を披露しました。第2部では招待演奏の三原小学校エンジョイアンサンブルの演奏の後、富士中学校と三原中学校で吹奏楽の合同演奏、最後に大賀郷中、三原小の皆さんの歌付きで「サンタが街にやってくるin Swing」を演奏しました。当日は160名近くの方に観覧に来ていただき、演奏した中学生、小学生たちにとって緊張感のある中で、楽しく演奏する機会となりました。今年の3月9日(土)には、おじゃれホールにて本校吹奏楽部と三原中音楽部との合同定期演奏会を予定しています。今回の演奏をさらにブラッシュアップさせるとともに、新しい曲も用意しておじゃれホールでお待ちしています。  
(吹奏楽部顧問： )



## 校内書き初め展

今年も冬休みの課題として書き初めに取り組みました。楷書・行書のお手本どちらか一つを選び、授業で学んだことを生かしました。また、今年は例年と比べ書き初め用紙が小→大となり、慣れない文字バランスに苦戦しながらも、太く大きく堂々たる作品が仕上がりました。作品は廊下に展示し、学年を超えて、お互いに良さを認め合う場面が多くありました。



また、1月12日には島内中学校国語科教員が集まり、書き初め審査会を行いました。今年度の結果です。  
(国語科： )

	3年	2年	1年
金賞			
銀賞			



敬称略